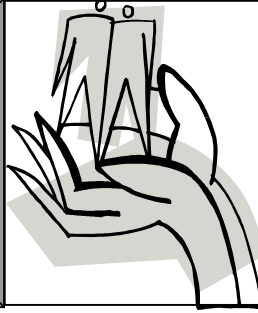


のぞみ

2024 年秋季号 (10 月 1 日発行) No. 43



NPO 法人 成年後見のぞみ会

〒178-0064

練馬区南大泉 4-29-35

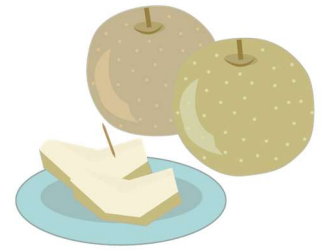
代表 照山 忠利

電話 080-1700-1050

Email: info@kouken-nozomi.org

近時雑感

「暑さ寒さも彼岸まで」とか。このところさしもの猛暑も漸くおさまり秋の気配が感じられるようになりました。それにしても今年の夏の暑さは、暑かった昨年を更に上回る強烈なものでした。35度を超える猛暑日は年々増えてきているようです。そもそも異常気象をもたらす地球温暖化とはどんなものなのでしょうか。



地球は太陽からの熱を受け、海や陸地が暖められて気温が上昇します。暖められた地球の熱は宇宙に放出されますが、この熱の放出を抑えているのが「温室効果ガス」と呼ばれる二酸化炭素やメタン、フロンなどです。この温室効果ガスがなければ地球は冷えすぎて零下19度になるといわれています。逆に温室効果ガスがたまりすぎると、地球からの熱の放出が妨げられて「地球温暖化」が進み、異常気象をもたらす原因となります。異常気象は猛暑や大雨洪水、土砂災害ばかりでなく干ばつによる農業生産の減少、氷河や極海の氷の融解による海面上昇、水域の生態系への悪影響、途上国の貧困と飢餓の助長など数知れぬ被害をもたらします。温室効果ガスの大半を占める二酸化炭素の排出量は世界で年340億トン、森林や海洋が吸収できるのは180億トン、差し引き160億トンが大気中に残ります。これにより地球の平均気温は年々上昇しています。

世界各国は2015年のパリ協定で温暖化抑止の目標を「産業革命時からの上昇を1.5度以下」と決めました。様々な対策が試みられているものの、2027年までにこれを超えてしまうとの予測がなされており、目標達成は極めて厳しい状況にあります。二酸化炭素の排出量の約7割は、世界190か国のうち日本を含む十数か国が出しています。その被害を強く受けているのは排出が少ない発展途上国です。大量排出国の一段の努力が必要です。

この夏は酷暑に悩まされながらもパリのオリンピック・パラリンピックでの日本選手団の活躍と、MLB大谷翔平選手の前人未到大記録がありました。こうした朗報の陰で日々深刻化している地球温暖化。残念なのは世界の指導者たちにこの難題に真剣に向き合おうとする自覚が不足しているように見えることです。

私たちが取り組んでいる成年後見制度の普及啓発活動は、地球温暖化のようなグローバルなテーマに比べればささやかなものかもしれませんが、社会にとって大きな意義を有していることは言うまでもありません。改めて気を引き締めて頑張っていきたいと思えます。

(理事長 照山忠利)

栄町敬老館勉強会 実施報告

酷暑続きの7月30日（火）、栄町敬老館において成年後見制度の勉強会（説明会）を開催いたしました。この勉強会は今年1月に続いての5回目の開催となります。

栄町敬老館は、西武池袋線江古田駅北口より徒歩5分のところにあります。区民の参加者は、13名（男性2名、女性11名）でした。

勉強会は、最初に練馬区社会福祉協議会の2名の職員により「社協の役割」及び活動の報告がありました。

続いて前回同様、当会員3名による「寸劇」を演じました。演目は、「送り付け商法～電話によるアンケート勧誘編」です。注文していない商品を一方向的に送りつけられた場合の対処の仕方を劇にしたものです。



最後は、当会員1名による成年後見制度の説明です。任意後見制度を中心に、そのメリットの説明及び任意後見をより安心して使うために、「見守り契約」、「財産管理委任契約」、「死後事務委任契約」のわかりやすい説明がありました。これで勉強会は終わり、個人相談会に移りました。

栄町敬老館による参加者の集計アンケートは、次のとおりです。

<参加人数・年齢> 13名（男性2名、女性11名）

70歳～89歳（平均年齢 78.83歳）

<講座の満足度> 大変満足：1名 満足：6名 どちらともいえない：5名

<参加者の声>

- ・初めて参加しました。とても勉強になりました。（74歳女性）
- ・いろいろ勉強させて頂きました。（74歳・女性）
- ・むずかしいですね。まだまだ勉強しないとわからないですね。（82歳・女性）
- ・初めてなので、よくわかりにくい。（80歳・女性）
- ・講座終了後にお話を伺えたのがとてもよかったです。（74歳・女性）

私が、初めて参加して感じることは、このような基本的な制度理解の勉強会は、地道に何回も開催し、より多くの参加者に触れて頂きたいと思いました。帰りは、この夏よくある雷雨にあいました。

★敬老館の概要★ 区の施設で、区内在住の60歳以上の方を対象に、利用者同士が交流し、健康づくりや趣味活動ができる施設。練馬区在住で60歳以上の方が利用できる

- ・月曜日から土曜日 午前9時～午後5時まで開館
- ・利用にあたっては、敬老館または、はつらつセンターに事前申請して発行される「利用証」の持参が必要

（吉浦 茂樹）

賛助会員の事業所を訪ねて

まだ厳しい残暑が続く9月14日、西武特急「ラビュー」に乗って秩父へ出かけました。のぞみ会の賛助会員として長年ご協力いただいている町田電子産業（株）を訪問するためです。列車は14時43分、終点の一つ手前の横瀬駅着。南側に秩父のシンボル武甲山（1,304m）がデーンとそびえています。駅には町田徳之社長に直々の出迎えを頂きました。



早速横瀬町内にある事業所を見学することに。横瀬川の清流沿いにある建屋は、もともと電子部品の積層セラミックコンデンサの工場だったものを、親企業の事業撤退に伴い転用したものです。20年前の2004年に発足した町田電子産業の社名はその名残です。



事業の概要は、①デイサービスセンター「ぶこうの里」②居宅介護支援事業所「武甲の里」③介護用品（ベッド、車イス、杖、消耗品等）の販売の3本柱です。殊に①のデイサービスは1日定員18名のところ、約40名の登録者を擁しているとのこと。地元横瀬町を中心に、隣の秩父市からも受け入れています。この日もリーダーの金子さんたちのお世話を受けながら、10名ほどのお年寄りが和やかにくつろいでいました。この施設の飯田事務長は「スタッフはケアマネ2名を含め17名で運営していますが、常に家族的な雰囲気への対応に心掛けています」と話してくれました。介護保険の公定価格の中で賃金増の要請も強く、そのはざままで苦勞の多い様子でしたが、何としてもこの事業を守り抜くという強い決意が感じられました。

町田社長は親企業のセメント工場、セラミックス工場の協力会社を経て、今介護福祉事業に取り組み、秩父の地域社会に大きな貢献をされてきました。「秩父のご意見番」的存在です。最後にその町田社長から「のぞみ会の活動は今後一層高齢化が進む中で極めて重要。しっかり禪を締め直して頑張ってもらいたい」と激励のエールを頂き秩父路を後にしました。



ちなみに日本三大曳山祭りのひとつの「秩父夜祭」は今年、予定通り行われるとのこと。12月2～3日は勇壮な屋台囃子に6台の華麗な山車、冬の夜空を彩る5000発の大輪の花火に町中が酔いしれます。20万人の人出が見込まれ、西武電車も深夜までの運転で後押しします。皆さんも一度興奮のるつぽに身をゆだねてみてはいかがでしょうか。

（照山 忠利）

笑いと学びの「ねりま終活フェスタ」に行ってみませんか！

第4回ねりま終活フェスタが、10月14日（月・祝日）練馬ココネリホールにおいて開催されます。人生100年時代、この先、病気になったり、自立できなくなったり、配偶者に先立たれて一人になったりした時に、自分の考えや思いを周りの人に伝えて、話し合うことが出来れば良いのですが、できない場合もあります。終末期医療の意思は、その時になって自分で伝えることは状況的に難しいことが多いですし、お葬式やお墓は、自分の死後のことだから無理です。あらかじめ意思を誰かに伝えておくしかありません。いざという時のために、何をどうしてほしいのか、自分の意思をあらかじめ書いておくことをお勧めします。それには、エンディングノートと遺言書の2種類がありますが、夫々の記入や作成方法について、自分が元気なうちに用意しておくことが必要です。

ねりま終活フェスタでは、「終活」について無料で相談できる14の様々な専門団体が出展して皆さんをお待ちしています。当日の入場は、無料ですし、終活に関する当日相談も無料で受けられます。来場しアンケートを記入いただいた方には、エンディングノートなどのお土産も用意されています。生前整理に関する講演や楽しい落語も行われます。

開催日時：10月14日（月・祝日） 午前10時～午後3時30分まで

開催場所：練馬ココネリホール（西武池袋線練馬駅 徒歩3分）

（佐藤賢治）

講演会のご案内

第7回目となる今回は、『任意後見制度』をテーマに講演会を開催します！

日時：2025年1月29日（水） 14：00～16：00の予定

場所：ココネリ（練馬区立区民・産業プラザ）3F ココネリホール

講師：弁護士 土肥尚子氏

参加費：500円

定員：100名（事前申し込み・先着順）

★詳細はホームページやチラシなどで追ってご案内いたします。どうぞお楽しみに！

成年後見人講習会・好評開催中！

前期：9月28日、10月5日 後期：10月26日、11月9日（全て土曜日）

場所：ココネリ（練馬区立区民・産業プラザ）3F 多目的室にて

●当会の主催にて、成年後見制度などの講義を4日間にわたり開催しています。

ご興味がありましたら、ぜひ当会のホームページをご覧ください。

◆ホームページアドレス <http://www.kouken-nozomi.org/>